



2023年2月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年5月25日

上場会社名 株式会社ローソン

上場取引所 東

コード番号 2651

URL <https://www.lawson.co.jp/company/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 竹増 貞信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 高西 朋貴

(TEL) 03-5435-2773

(百万円未満切捨て)

1. 2023年2月期の連結業績 (2022年3月1日~2023年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期	1,000,385	6.1	64,311	22.6	47,134	42.4	29,673	30.8	29,708	31.3	33,124	36.0
2022年2月期	943,206	—	52,442	—	33,109	—	22,690	—	22,625	—	24,352	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	営業収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年2月期	296.86	296.60	12.4	2.1	6.4
2022年2月期	226.09	225.89	10.0	1.5	5.6

(参考) 持分法による投資損益 2023年2月期 363百万円 2022年2月期 432百万円

(注) 事業利益は、営業収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、日本基準における営業利益に相当する指標です。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分合計	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年2月期	2,242,421	253,858	249,941	11.1	2,497.49
2022年2月期	2,144,778	235,693	231,853	10.8	2,316.89

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年2月期	309,699	△51,725	△252,548	399,523
2022年2月期	275,781	△56,185	△231,626	392,996

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年2月期	—	75.00	—	75.00	150.00	15,010	66.3	6.6
2023年2月期	—	75.00	—	75.00	150.00	15,011	50.5	6.2
2024年2月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00	—	—	—

3. 2024年2月期の連結業績予想 (2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		事業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	530,000	—	34,500	—	17,500	—	174.86
通期	1,060,000	6.0	64,000	△0.5	29,000	△2.4	289.77

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年2月期	100,300,000株	2022年2月期	100,300,000株
② 期末自己株式数	2023年2月期	222,962株	2022年2月期	228,807株
③ 期中平均株式数	2023年2月期	100,076,025株	2022年2月期	100,070,561株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 2023年2月15日付「国際財務報告基準(IFRS)の任意適用開始に関するお知らせ」で公表しているとおり、当社は、2023年2月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。
- 本決算短信及び添付資料は、2023年2月期の有価証券報告書において開示されている事項のうち、IFRSに基づく主要な財務情報を任意に開示するものであります。なお、当社は、日本基準に基づく「2023年2月期決算短信」を2023年4月13日に公表しております。
- 本決算短信及び添付資料は、有価証券報告書の記載事項のうち、IFRSに基づく財務情報の一部に焦点をあてて提供するものであります。従って、有価証券報告書の記載事項のうち、投資者にとって重要性を有する情報の全てが本資料に含まれているわけではありません。本資料に含まれていない財務諸表及びその関連事項については、第48期有価証券報告書をご参照ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。